		できる値			

備考　1　最大需要電力とは、当面見込まれる小売供給の相手方の電気の需要の最大値をいう。
2　「最大需要電力が見込まれる月及び時間帯」及び「最大需要電力の見込み」の「備考」の欄には、これらをどのように見込んだかの説明を記載すること。
3　「供給能力の確保の見込み」の欄には、最大需要電力が見込まれる時間帯における当該最大需要電力の見込みに応ずるための供給能力の確保の見込みを記載すること。
4　他の電気事業者に対して電気を供給する見込みがあることその他の理由により、供給能力の確保の見込み」の欄に記載する値と、その内訳の合計値(「自社電源による供給能力の確保の見込み」、「相対契約による供給能力の確保の見込み」、「最大需要電力が見込まれる時間帯における調達量の見込み」及び「最大需要電力が見込まれる時間帯において供給能力に相当する能力として見込むことができる値」の合計値)が一致しない場合には、「供給能力の確保の見込み」の「備考」の欄にその理由を記載すること。
5　「電源の名称・所在地・原動力の種類等」の「原動力の種類」の欄には、自社電源が発電用の電気工作物の場合においては、水力、火力、新エネルギー又はその他の別を記載することとし、火力と記載するに当たっては、燃料電池発電設備を含み、廃棄物を除くものとすること。また、火力と記載する場合には石炭、LNG、石油、LPG、その他ガス、歴青質混合物の別を、水力と記載する場合には一般と揚水の別を、新エネルギー等と記載する場合には風力、太陽光、地熱、バイオマス、廃棄物の別を記載すること。
6　「電源の名称・所在地・原動力の種類等」の「原動力の種類」の欄は、自社電源が蓄電用の電気工作物の場合は、省略すること。
7　「電源の名称・所在地・原動力の種類等」の「運転開始日」の欄にこの申請書の提出日より先の日を記載する場合には、当該欄に当該電源の工事着工日を記載すること。
8　「電源の名称・所在地・原動力の種類等」の欄において、太陽電池発電設備又は風力発電設備を供給能力として見込んでいる場合及び「出力」の欄と「供給能力の確保の見込み」の欄に記載する値が一致しない場合には「備考」の欄にこれらの供給能力の確保の見込みの考え方を記載すること。
9　「契約の相手方の事業者名・所在地・契約締結日等」の欄において、太陽電池発電設備又は風力発電設備を供給能力として見込んでいる場合及び「契約電力」の欄と「供給能力の確保の見込み」の欄に記載する値が一致しない場合には、「備考」の欄にこれらの供給能力の確保の見込みの考え方を記載すること。
10　「最大需要電力が見込まれる時間帯において供給能力に相当する能力として見込むことができる値」の欄には、デマンド・レスポンスなど、(1)～(2)に該当しないものを記載すること。
11　「その他」の「備考」の欄には、最大需要電力が見込まれる時間帯において、その値を供給能力に相当する能力として見込むこととした理由を記載すること。
12　用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。

様式第二十七及び様式第二十九中「発電所」を「発電所、蓄電所」に改める。
様式第三十一の三の三を次のように改める。

様式第31の3の3（第45条の2関係）

事業計画書

1　事業開始予定年月日
2　配電事業の開始の日以降10年内の日を含む毎年度における用途別の需要見込み及び供給の計画
3　所要資金の額及びその調達方法
4　事業開始後当面の間、一般送配電事業者にその託送供給等の業務を委託する場合にあっては、将来的に自ら託送供給等の業務を行う計画
5　地方公共団体、その託送供給等約款により電気の供給を受けることとなる者、供給区域内の電気の使用者その他の関係者に対する配電事業を営もうとする旨やその事業概要についての説明会の開催その他の方法による説明の実施実績及び許可後に行う実施計画
6　譲り受け、又は借り受ける見込みの電気工作物の概要
(1) 配電事業の用に供する送配電線路
送配電線路の名称
こう長及び回線数
電線の種類、太さ及び1回線当たりの条数
送配電容量
開閉所の位置（都道府県郡市区町村を記載すること。）
(2) 配電事業の用に供する変電所
変電所の名称
変圧器の種類、容量、電圧、相、周波数及び台数
周波数変換機器又は整流機器の種類、容量又は出力、電圧、相、周波数及び台数

(3) 電気事業の用に供する発電所
イ　発電所の名称
ロ　原動力設備
(イ) 水力設備
取水する河川又は湖沼の名称及び放水する河川又は湖沼の名称
取水する河川又は湖沼の流域面積（当該発電所に係る部分に限る。）
取水口の位置（都道府県郡市区町村字番地を記載すること。）
放水口の位置（都道府県郡市区町村字番地を記載すること。）
ダムの位置（都道府県郡市区町村字番地を記載すること。）
有効落差（最大、常時及び常時せん頭の別に記載すること。）
使用水量（最大、常時及び常時せん頭の別に記載すること。）
揚水式発電所の場合は、揚水量及び揚程
引水方法
ダムの種類、高さ、頂長及び堤体の面積
導水路の種類、こう長及びこう配
ヘッドタンク又はサージタンクの種類
水圧管路の条数、長さ、最大内径及び最小内径
放水路の種類、こう長及びこう配
貯水池又は調整池の全容量、有効容量、設計洪水流量、利用水深、常時満水位、計画最高水位及び年間総流入量
水車の種類、出力、回転数及び台数
揚水式発電所における揚水用のポンプの種類、入力、回転数及び台数